区分14	専門基礎分野 人体の構造と機能	授業科目名	生理学	単位数	1単位 (24時間)
開講時期	1年　前期	担当教員	小丸　検造	担当教員の実務経験	(有)・無

◆実務経験の内容

日本赤十字社　長崎原爆病院に臨床検査技師として42年間勤務。当該検査部の生理学検査室で心電図や呼吸機能検査、脳波検査、超音波検査等を20年以上経験した。

◆授業の目的・目標

生理学は、生理機能検査学や臨床化学検査学そして病理学等の基本を多く含んでいる。そのため先ず、細胞・組織・器官を学び、続けて循環器、呼吸器、消化器、神経学領域等の概要を学習する。

◆授業の概要・授業方針

授業にあたっては、生理学の教科書に沿って講義を行う。その他、必要に応じて市販の参考書や問題集も使用して生理学の基礎を学習する。

◆テキスト・参考資料等	◆成績評価の方法
最新　臨床検査学講座　生理学・臨床化学検査学・病理学等、ポケット臨床生理学、生理学・生化学につながるていねいな生物学　等	中間試験・前期試験（筆記試験）

授業計画		チェック欄
第1回	細胞・組織・器官について	
第2回	心・血管系（心臓の解剖と血流、心電図の基礎等）について	
第3回	心・血管系（心臓の解剖と血流、心電図の基礎等）について	
第4回	呼吸器系（肺におけるガス交換等）について	
第5回	呼吸器系（肺におけるガス交換等）について	
第6回	消化器系（消化管機能、消化に関わる主な消化酵素と作用等）について	
第7回	消化器系（消化管機能、消化に関わる主な消化酵素と作用等）について	
第8回	腎臓・体液（電解質、酸・塩基平衡）と血液について	
第9回	腎臓・体液（電解質、酸・塩基平衡）と血液について	
第10回	血液・造血器について	
第11回	血液・造血器について	
第12回	神経系について（中枢神経）	